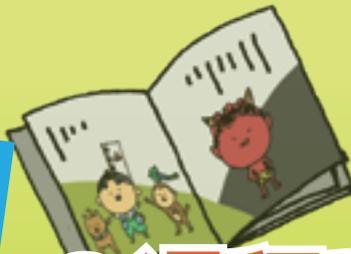


絵本作りの過程で 教わったこと



てらくぼ
寺久保
 (福音館書店)

みその
未園 氏

学生時代、児童文学を学ぶ。新聞社勤務後、福音館書店入社。営業部を経て、月刊絵本「こどものとも」「こどものとも年中向き」を担当編集し、その後書籍編集部にて2021年まで在籍。現在は全国の児童書専門店・図書館を担当。

■講師より

絵本作りを通して、子どもたちから、著者の方々から、たくさんのことを教わりました。日常を、そしてこの広い世界を、どうやってとらえて、感じるのか。そのようなことを糸口に、子どもの喜ぶ絵本について、みなさんといっしょに考えていけたらと思っています。

■詳細

開催日：令和5年7月2日（日）
 時間：13時～15時（受付：12時30分～）
 会場：静岡県立中央図書館2階 講堂
 （静岡市駿河区谷田 53-1）
 定員：200人（要申込・先着順）
 対象：15歳以上の方（中学生を除く）
 参加費：無料

■申込方法

1. ふじのくに電子申請サービス
（二次元コード→）
2. 電話 054-262-1246
3. 来館申込



■受付期間

5月24日（水）10時～6月28日（水）17時

■子ども図書研究室とは

「子どもと本を結ぶ活動」に関わる方々を支援することを目的とし、平成15年以降に刊行された児童書や絵本のほぼすべてを研究用として収集しています。研究室では、子どもと本を結ぶ活動に関わる方の専門的知識習得や技術・資質向上のために、毎年、講演会を開催しています。

■担当した作品

『くじらのあかちゃん おおきくなあれ』2006
 『なきむしおぼけ』2012
 『まゆとかっぱ』2015
 『おいしいじいさん』2012
 『だるまちゃんとキジムナちゃん』2018
 『だるまちゃんしんぶん』2016
 『あいうえおみせ』2008
 『かんがえる子ども』2018
 「いきものづくし ものづくし」シリーズ
 など多数。